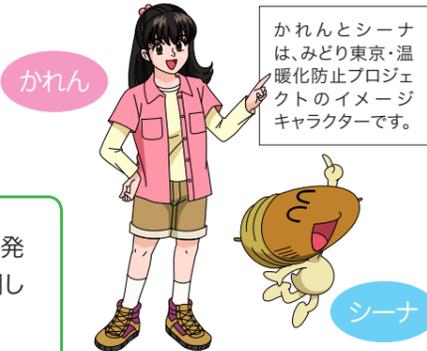




オール東京62市区町村共同事業  
**みどり東京・温暖化防止プロジェクト**  
 市町村助成事業紹介



かれんとシーナは、みどり東京・温暖化防止プロジェクトのイメージキャラクターです。

本プロジェクトでは、自然環境保護及び地球温暖化防止についての普及・啓発を目的とする市区町村の自主事業に対する助成を行っています。本助成を活用して多摩・島しょ地域の自治体で実施された事業を紹介いたします。

**1 武蔵村山市 環境学習会**

小学生を対象に、豊かな自然が残っている都立野山北・六道山公園内の里山民家周りで、昆虫や動植物、水生生物を観察し、自然と触れ合える機会を得るとともに、自然環境を大切にする気持ちを養うために行っています。

毎年、春と秋に、その季節に見られる生物を捕獲したり、植物散策をしたり、小川に住む小魚などと触れ合ったりするなど、参加した子どもたちは生き生きと目を輝かせ、泥まみれ、水まみれになりながら楽しい時間を過ごしています。

また、捕獲した昆虫などは学習会終了後には元の自然に戻すことも学んでいます。

【問合せ先】武蔵村山市 環境課 TEL 042-565-1111



**2 多摩市 多摩市版クールシェア事業**

国が推進するクールシェアの多摩市版を、平成25年度から市内事業者と連携をしながら実施しています。

趣旨に賛同する協賛店舗・施設からの魅力ある来店特典の提供により、市民が自宅のエアコンを消してまらに出掛け、「我慢する」というイメージがある省エネを、楽しみながらお得に推進できる仕組みが多摩市版の特徴です。

地域が一体となって地球温暖化防止に取り組む夏のイベントとして定着しており、平成29年度は、163の店舗・施設からの協賛と27,335人の市民に参加をいただき、地域経済の活性化にも寄与しています。

【問合せ先】多摩市 環境政策課 TEL 042-338-6831



**3 八丈町 檜立・中之郷・末吉地域花いっぱい運動推進事業**

八丈島の南部に位置する檜立・中之郷・末吉の3地域では、花と緑の町づくりにむけて、各自治会が主体となり「花いっぱい運動」を推進しています。道路沿いに植栽され南国イメージを彩るハイビスカスやピロウヤシの手入れをはじめ、空き地等を利用した花壇づくりや花木の植栽に地域住民が協力して取り組んでいます。

島を訪れる観光客の目を楽ませるだけでなく、作業を通じて花木・草花への理解と自然を大切にする心が育まれています。

【問合せ先】八丈町 住民課 TEL 04996-2-1123



ちょっと一息

とっておきの島しょの土産



今回の7月号から9月号にかけて、東京の島しょ地域のお土産を掲載していくよ。第一弾は、表紙でも案内しているけど、東京の南約160キロに位置する新島の新島ガラスを紹介するね。

島の特産物に、コーガ石と呼ばれる火山岩（黒雲母流紋岩）があって、新島ガラスの原料となるんだ。このコーガ石は約8割が石英でできていて、溶解すると、含まれる鉄分の影響で透明感のあるオリーブ色に発色するよ。

新島ガラスは、島内の各所に飾られていて、特に新島ガラスアートセンターでは、作品が展示されていたり、ガラス工芸体験教室も開催されているんだ。

この新島ガラスを使った、新島葉付きリンゴペーパーウエイトは、重量感があって、使いやすいよ。綾目グラスやロックグラスを使って、ジュースやお酒を飲んだらおいしそうだね。みなさんも気に入ったら、ぜひ使ってみてね！



新島葉付きリンゴペーパーウエイト



新島ガラス綾目グラス



新島ガラスロックグラス

最後のページに新島ガラスアートセンターの地図があるよ。今回紹介したお土産は、前号で紹介した、竹芝客船ターミナル内の「東京愛らんど」（最寄駅はJR浜松町駅ほか）というお店で販売しているから、ぜひ見てみてね。東京愛らんどホームページ (<https://www.tokyoislands-net.jp/>) でも、通信販売しているよ。

【情報提供】公益財団法人 東京都島しょ振興公社 TEL 03-5472-6546

今年の夏も大当たりを狙いすませ!!

**サマージャンボ**  
 1等前後賞合わせて7億円 1等5億円、前後賞各1億円

**サマージャンボミニ**  
 1等前後賞合わせて7,000万円 1等5,000万円、前後賞各1,000万円

7月9日(月) 同時発売 各1枚300円  
 発売期間 7月9日(月)~8月3日(金)  
 抽せん日 8月14日(火)

この宝くじの収益金は区市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

公益財団法人 東京都島しょ振興協会  
 2018年市町村振興宝くじ